

## 植物のストレスを低減する技術は、実は伝統的に行われている？

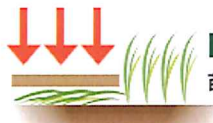
“苗半作”ともいわれる育苗期において、生育時のストレスを低減するために、古くから“苗を鍛える”というような栽培技術が一般的に行われてきました。

例



### ■順化(苗慣らし)

地温・気温・湿度を下げる、水を絞る、風に当てる等



### ■苗踏み

苗を撫でる、苗を踏む



### ■葉切り/剪葉

葉先を切る



## “苗を鍛える”伝統的な農法の課題

- ①加減をコントロールする熟練技術が必要(過剰なストレスがかかる場合がある)
- ②適用可能な生育ステージに限られる
- ③適用可能な品目が限られる

**GSSGの施用により、幅広い「生育ステージ」・「品目」にて、ストレス低減が可能に!**



## 【使用方法】

- ①葉面散布または灌注で施用ください。
- ②「1トレー/1g」の施肥でOK! 2回散布するとより効果的!  
⇒本葉展開時～定植前に施用ください。定植3日前がベストタイミング!
- ③農薬混用基本可。(アルカリ系、銅剤等の混用はご遠慮ください。)